

英語で授業を受けるなら、
事前に必ず目を通したい！

英語の 文法用語 まとめ

139選

外国人の先生から英語を習う方の落とし穴、
基礎英単語や文法よりも、
先に押さえておくべき重要な単語はこちら。



英語の文法用語一覧表 139選

文法に関する基本用語	
Grammar	文法
part of speech	品詞
Sentence	文章
Paragraph	段落
Subject	主語
Object	目的語
Noun	名詞
Pronoun	代名詞
Adjective	形容詞
Verb	動詞
Adverb	副詞
Conjunction	接続詞
Preposition	前置詞
Interjection	感嘆詞
Articles	冠詞
Conditionals	仮定法、仮定句
Punctuation	句読点
Declarative Sentence	平叙文
Interrogative Sentence or Question	疑問文
Exclamatory Sentence	感嘆文
Imperative Sentence	命令文
Number (Numeral)	数詞
Indefinite article	不定冠詞
Definite article	定冠詞
Zero article	無冠詞
名詞に関する用語	
Singular noun	名詞の単数形
Plural noun	名詞の複数形
Countable noun	可算名詞
Uncountable noun	不可算名詞
Collective noun	集合名詞
Concrete noun	具象名詞
Abstract noun	抽象名詞
Compound noun	複合名詞
Common noun	普通名詞
Proper noun	固有名詞

Demonstrative pronoun	指示代名詞
代名詞に関する用語	
Indefinite pronoun	不定代名詞
Interrogative pronoun	疑問の代名詞
Personal pronoun (subjective)	人称代名詞（主格）
Personal pronoun (objective)	人称代名詞（目的格）
Possessive pronoun	所有代名詞
Reflexive pronoun	再帰代名詞
Emphasizing pronoun	強調再帰代名詞
Relative pronoun	関係代名詞
動詞に関する用語	
Finite verb	定形動詞
Infinitive verb	不定形動詞
Infinitive	不定詞
Gerund	動名詞
Present participle	現在分詞
Past participle	過去分詞
3rd person singular	三人称単数形
Regular verb	規則動詞
Irregular verb	不規則動詞
Auxiliary verb	助動詞
Verb of perception	知覚動詞
Transitive verb	他動詞
Intransitive verb	自動詞
Passive voice	受動態
副詞に関する用語	
Comparative adverb	比較級副詞
Superlative adverb	最上級副詞
Adverb of degree	度合いをあらわす副詞
Adverb of frequency	頻度をあらわす副詞
Adverb of manner	様相をあらわす副詞
Adverb of place	場所をあらわす副詞
Adverb of time	時間をあらわす副詞
Interrogative adverb	疑問をあらわす副詞
Relative adverb	関係副詞
形容詞に関する用語	
Comparative adjective	比較級形容詞

Superlative adjective	最上級形容詞
Interrogative adjective	疑問の形容詞
Demonstrative adjective	指示形容詞
Possessive adjective	所有形容詞
前置詞に関する用語	
Preposition of time	時間をあらわす前置詞
Preposition of location	場所をあらわす前置詞
Preposition of movement	動きや方向をあらわす前置詞
Preposition of means	方法・手段をあらわす前置詞
時制に関する用語	
Present simple	現在時制
Present tense	現在形
Present continuous	現在進行形
Present perfect continuous	現在完了進行形
Past simple	過去時制
Past tense	過去形
Past continuous	過去進行形
Present perfect	現在完了形
Present perfect	過去完了
Future simple	未来時制
Past perfect continuous	過去完了進行形
Future continuous	未来進行形
Future perfect	未来完了形
Future perfect continuous	未来完了進行形
人称に関する用語	
First person	一人称
Second person	二人称
Third person	三人称
文字・記号に関する用語	
Period	ピリオド
Comma	カンマ
Apostrophe	アポストロフィー
Question mark	クエスチョンマーク
Exclamation mark	感嘆符
quotation mark	引用符
その他	
Simile	直喩
Synonym	同意語
Antonym	反意語

Definition	定義
Examples	例
Cardinal number	基数
Ordinal number	序数
Word	語、単語
Large	大文字
Small	小文字
Phrase	句
Clause	文節
Predicate	述部（述語）
Direct speech	直接話法
Reported speech	間接話法
Direct question	直接疑問文
Indirect question	間接疑問文
Tag question	付加疑問文
Subjunctive mood	仮定法
Indicative mood	直接法
Conditional mood	条件法
Pronunciation	発音
Vowel	母音
Consonant	子音
Formal style	格式ばった様式
Informal style	くだけた様式
Idiom	熟語
Slang	俗語、スラング
Dialect	方言
Metaphor	隠喩
Affirmaive sentence	肯定文
Negative sentence	否定文
Verb root, Base form	動詞の原形
Sentence pattern	文型
Abbreviation	略語
Onomatopoeia	擬音語
Mimetic word	擬態語
Colloquial expression	口語表現
Translation	翻訳
English conversation	英会話
English composition	英作文

授業で活かす！ 文法用語の使い方

25選

英会話レッスンを受けている最中、

「文法に関する質問をしたいけど、そもそも英語でなんて言うのかわからない！」

「先生が文法の説明をしてくれているのは分かるけど、それぞれの文法用語が理解できない！」
と困ったことはありませんか？

そんな方のために、英会話レッスン中に先生がよく使う文法用語を、お伝えします。

中・上級向けのレッスンはもちろん、初心者向けのレッスンでもよく使われることがあるので、ぜひ覚えてみてくださいね！

文法用語の使い方【25選】

1 Grammar

Grammar とは、「文法」という意味です。

レッスン中文法を詳しく勉強したい場合は「**I want to focus on grammar today**（今日は文法を中心にやりたいです）」と先生に言ってみましょう！

2 Pronunciation

Pronunciation とは、「発音」という意味です。

動詞は **Pronounce** で「発音する」になります。

先生から、「**Let's practice pronunciation!**」と言われたら、「発音の練習をしましょう！」と言われていることになります。

また、レッスン中にある単語の発音の仕方が分からない場合、

「**Could you teach me how to pronounce this word?**（この単語の発音の仕方を教えてもらってもいいですか?）」

などと質問したり、発音に力を入れたい場合、

「**I want to improve my pronunciation**（発音をよくしたいです）」

などと先生に伝えることができます。こちらもレッスン中よく使うので覚えましょう。

3 Sentence

Sentence とは、「文・文章」という意味です。

例えばレッスン中、先生から「**Can you read the sentence?**」と言われることがあるかと思います。意味は「その文章を読んでくれる？」です。

先生から新しい語彙（Vocabulary：ボキャブラリー）を教えてもらい、その語彙の使い方がいまいち分からないときに、

「**Could you make a sentence with the word? Could you give me some examples?**（その語彙で文を作ってもらってもいいですか？いくつか例文をあげてもらえますか？）

や、先生の言ったことがうまく聞き取れなかった場合、

「**Could you repeat the sentence one more time please?**（その文章をもう一度リピートしてもらってもいいですか？）」

などと使うことができます。レッスン中とてもよく使う言葉の1つなのでぜひ覚えましょう。

4 Paragraph

Paragraph とは、「段落、（文章の）節」という意味です。

レッスン中、先生から「**Can you read the paragraph?**（その段落を読んでくれる？）」や、「**Let's try to read the paragraph one more time!**（もう一度その段落を読みましょう!）」と言われることがあるかもしれません。

また、教材を読んでいて、どこかの段落だけ理解ができない場合、「**I don't understand the second paragraph**（2段落目が理解できません）」などのように先生に伝えることもできます。

5 Subject

Subject とは、「主語」という意味です。

文法に関するレッスンをしていると、「**where is a subject in the sentence?**（その文章のなかで主語はどこにありますか？）」などと質問されるかもしれません。

また、自分自身も主語がどこにあるのか、どれなのか分からない場合はさきほどの質問を先生に聞くこともできますよ。（先生に質問する場合は「**Could you tell me where a subject is in this sentence?**（この文章の中でどれが主語が教えてもらってもいいですか？）」と丁寧に聞く方が、印象がよくなります。）

6 Object

Object とは、「目的語」という意味です。

先ほどの「**Subject**（主語）」同様、レッスン中「**Can you identify an object in the sentence?**（その文章のなかで目的語を見分けられますか？）」などと質問されるかもしれません。

また、こちらも先ほどと同様、文章の中のどれが目的語なのか分からない場合、先生に「**Could you tell me where objects are in this sentence?**（この文章の中の目的語がどこか教えてもらってもいいですか？）と質問してみましょう！

7 Noun

Noun とは、「名詞」という意味です。

例えば、ある用語に名詞の形があるか聞きたいときに

「**What is the noun form of happy?**（happy の名詞形はなんですか？）」

などと先生に質問することができます。

8 Adjective

Adjective とは、「形容詞」という意味です。

形容詞は物事や状態のことを表すものなので、覚えれば覚えるほど、たくさんのことを説明したり表現できるようになりますよ。

どんどん先生に質問して覚えていきましょう！

9 Verb

Verb とは、「動詞」という意味です。

そして、原形に「ed」をつけて過去形・過去分詞形をつくる**規則動詞**のことを **Regular Verbs**、**不規則に変わる不規則動詞**のことを **Irregular Verbs** といいます。

レッスン中に間違えて、ある動詞に「ed」をつけて話すと、先生から「**The verb is an irregular verb so ~**（その動詞は不規則動詞だから～）」などと説明があるかもしれません。

ちなみに、動詞には現在形・過去形・未来形がありますが、それぞれを「**Present（現在） tense（時制）**」「**Past（過去） tense（時制）**」「**Future（未来） tense（時制）**」といいます。

10 Adverb

Adverb とは、「副詞」という意味です。

先ほどの名詞と同様、

「**What is the adverb form of careful?** (Careful の副詞形はなんですか?)」

などと質問ができます。

11 Preposition

Preposition とは、「前置詞」という意味です。

「in」「at」「on」の違いがよく分からず、前置詞が苦手な方も多いのではないのでしょうか。

「**It is hard to understand prepositions. Could you teach me the difference between “in” and “at”?** (前置詞がなかなか理解できません。「in」と「at」の違いを教えてくださいませんか?)」

などと先生に質問すると、違いになどについて詳しく教えてもらえると思います。

12 Article

Article とは、「冠詞」という意味です。

先ほどの前置詞と同様、「a」「an」「the」の違いがよくわからず、つけなくていいものに「the」をつけていたり、そもそも冠詞が抜けていたり、という場合がよくあります。

冠詞が苦手な方は、先生に

「**Could you give me some examples when you use “a or an” and “the”?** (「a/an」を使うときと「the」を使うときの例をいくつかあげてもらえますか?)」

と聞いてみるといいでしょう。

いくつか例を聞くことで、「あ、こういう時が “a/an” で、こういうときは “the” なんだ!」と理解しやすくなると思います。

13 Conditionals

Conditionals とは、「仮定法 (条件節)」という意味です。

仮定法 (条件節) には 0~3 までの 4 種類があり、それぞれを「**Zero Conditional**」「**First Conditional**」「**Second Conditional**」「**Third Conditional**」といいます。

* 英語で仮定法の違いをパッと理解し、会話で活かせればもう中級者～上級者です!

14 Subjunctive Mood

Subjunctive mood とは、「仮定 (叙想) 法」という意味です。

また、mood (法) には、**仮定 (叙想) 法 (Subjunctive mood)** 以外にも、**直説法 (indicative mood)**、**命令法 (imperative mood)**、**疑問法 (interrogative mood)**、**条件法 (conditional mood)** があります。

15 Punctuation

Punctuation とは、「句読点」という意味です。

カンマ (Comma)、ピリオド (Period)、疑問符 (Question mark)、感嘆符 (Exclamation mark)、コロン (Colon)、セミコロン (semicolon)、引用符 (quotation mark)、アポストロフィー (Apostrophe) 等があります。

16 Formal / Informal

Formal とは日本語でも同じく「フォーマル」、informal とは「くだけた」という意味です。

英語には、日本語のように敬語はありませんが、ていねいな言い方と、くだけた言い方の2つがあります。一般的に、ビジネス英語とよばれているものは、ていねいな言い方 (Formal)、友達や家族との日常英会話はくだけた言い方 (Informal) です。

例えば日常的によく使われる「end」ですが、ビジネスでは「terminate」と使う場合がほとんどです。このように、似たような意味の言葉でも、フォーマルな会話や文章で使う単語と日常会話や文章で使う単語が英語にはたくさんあるんです。

ある文章や質問等を会議などで使いたい場合は、レッスン中先生に「**How can I say this formally?** (これをどうていねいに言えますか?)」と質問してみるといいでしょう。

17 Countable Noun / Uncountable Noun

Countable とは「数えられる」、Uncountable とは「数えられない」という意味です。

英語には数えられる名詞と数えられない名詞があり、それぞれを Countable noun (可算名詞)、Uncountable noun (付可算名詞) といいます。

例えば、

「**Is fish countable or uncountable?** (魚は数えられますか、数えられませんか?)」

と、可算名詞か付可算名詞か分からないときに、このようにして先生に質問することができます。

18 Present tense

Present tense とは、「現在形」という意味です。

Present simple (現在形)、Present perfect (現在完了形)、Present continuous (現在進行形)、Present perfect continuous (現在完了進行形) があり、授業中は頻繁に聞く言葉ですので、知っておくと理解が早まります。

19 Past tense

Past tense とは「過去形」という意味です。

こちら先ほどの現在形と同じ様に、Past simple (過去形)、Past perfect (過去完了形)、Past continuous (過去進行形)、Past perfect continuous (過去完了進行形) があります。

レッスン中、「**What is the past tense of “go” ?** (Go の過去形は何でしょう?)」などと、ある単語の過去形に関して質問されるかもしれません。

また、自分自身も単に「ed」をつける単語だったか、不規則に変化する動詞だったかわからなくなることもあるでしょう。

そんなときは、同じ様に先生に「**Could you tell me the past tense of “forget”?** (forget の過去形は何だったか教えてもらってもいいですか?)」と質問してみましょう！

20 Numerals

Numerals とは、「数詞」という意味です。

ちなみに、基数詞のことを **Cardinal Numbers**、序数詞のことを **Ordinal Numbers** といいます。

21 Singular noun

Singular noun とは、「単数名詞」という意味です。

また、「**Singular**」のみで単数形という意味になります。

例えば「Feet / Foot (足)」のように、単数形と複数形で単語が変わる場合、先生に「**What is the singular for “feet” ?** (Feet の単数形は何ですか?)」と質問することができます。

同じく、先生からこのような質問をされることもあると思うので覚えておきましょう。

22 Plural noun

Plural noun とは、「複数名詞」という意味です。

先ほどの「**Singular (単数形)**」同様、「**Plural**」のみで複数形という意味になります。

また、先ほどの例と同じく、「man / men (男性)」のように単数形と複数形で単語が変わる場合、先生に「What is the plural for “man”? (man の複数形は何ですか?)」と質問することができます。

複数形全てに「s/es」をつければよいと思い込み、不規則変化を忘れてしまっていると、先生から「singular/plural」に関して注意されるかもしれません。この2つは覚えておくといいいでしょう。

23 Collective noun

Collective noun とは、「集合名詞」という意味です。

単数扱いになるものや、複数扱いになるもの、両方(単数・複数)可能なものがありややこしいので、分からないときは先生に「**Could you teach me about collective nouns?** (集合名詞について教えてくださいか?)」と質問してみましょう！

24 Concrete noun

Concrete noun とは、「具象名詞」という意味です。

25 Abstract noun

Abstract noun とは、「抽象名詞」という意味です。

ちなみに、「Concrete」と「Abstract」は対義語です。

「concrete noun」と「abstract noun」をセットで覚えておくといいでしょう。

英会話レッスンの心構え

「用語もどうせ英語でなんていうのかわかんないし、文法のことはあとで自分で調べればいいや！」

とレッスン中先生に聞かずに後回しにする方も多いですが、先生にわからないことを質問することも立派な英会話の練習の1つです。

また、先生から何を言われているのか全くわからないままレッスンを受けているのでは、レッスンを受けている意味がありません。

これらの文法用語をしっかり覚え、レッスンにのぞみましょう！

今回の資料に関するご質問・ご意見はこちら

今回制作した内容はネイティブ圏でビジネスをする方、英会話講師などにも監修を頂いておりますが、もし改善点がある場合はぜひ以下のメールアドレスまでご連絡をお願いいたします！

info@ceburyugaku.jp

マナビジン代表 斉藤淳まで

こちらの資料もしくは該当ページのご使用について

特にマナビジン側へのご連絡は必要ありませんが、参照元として今回のページのご紹介を頂けると幸いです。

【英語の文法用語一覧表】 noun,verb など授業展開をスムーズにする 139 用語

<https://ceburyugaku.jp/32386/>

公式サイトには
発音記号も載ってるよ！

